

横浜で観る日本の月。



三溪園

観月会

HARVEST MOON NIGHT VIEWING

2018年 **9/21** (金) ~ **25** (火)

[中秋の名月 9/24 満月 9/25]

~ **20:30** (日没後からライトアップ、21:00閉園)

会場：内苑・臨春閣(舞台)

共催：横浜アーツフェスティバル実行委員会



ライトアップされた

歴史的建造物がたたずむ空間に添えられる、
風情あふれる音楽等の演出。

和の情緒たっぷりのお月見を、横浜でどうぞ。

上演スケジュール

※入園料のみで鑑賞できます。

- 9月21日(金) 18:15-18:45 / 18:55-19:25 / 19:35-20:05
サクソとピアノで奏でる日本の唄 [シャンティドラゴン]
- 9月22日(土) 18:15-20:15
雅楽 [横浜雅楽会]
- 9月23日(日・祝) 18:15-20:15
箏曲 [アトリエ箏こだま]
- 9月24日(月・振) 18:15-20:15
日本舞踊 [七々扇流] Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 共催
- 9月25日(火) 18:15-20:15
琵琶 [薩摩琵琶錦心流中谷派襄水会]

音響協力：太陽倶楽部レコーディングス

国指定名勝

三溪園

SANKEIEN GARDEN

創設者・原三溪 生誕150周年

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1
58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City 231-0824
TEL 045-621-0634・5
<http://www.sankeien.or.jp>

演奏スケジュールと出演者

音響協力：太陽倶楽部レコーディングス
http://taiyouclub.com/



9月21日(金) 18:15-18:45 / 18:55-19:25 / 19:35-20:05

サクソとピアノで奏でる日本の唄 シャンティドラゴン 金剛賢(サクソ/こんごうすすむ) 林あけみ(ピアノ/はやしあけみ)

1994年結成。クラシック、ジャズ、童謡、映画音楽、他の名曲をシャンティドラゴン独自のアレンジでホールや学校でのコンサート、レコーディング、ラジオ等で演奏している。山手芸術祭、横浜ジャズプロムナード、横浜アートLIVE等、音楽祭にも参加。また書、舞踏、朗読、声明とのコラボレーションも多い。20年間続いている横浜市大病院や児童養護施設、障害者施設でのボランティア演奏も積極的に行っている。金剛賢は97年ジャズライフ誌にて最優秀新人に選出、林あけみはバイオリンとのユニットでもCDリリース。

連絡先：金剛SAXOPHONE工房 045-641-4164 www.congo-sax.com
メープルピアノ・スクール(林) 045-773-0632 http://maple-piano.com

曲 目：アイデア・うさぎ・雨降りお月・ムーンリバー・かぐや姫の物語・ホールニューワールド・ドラえもん・海の見える街・愛燦燦ほか



9月22日(土) 18:15-20:15

雅楽 横浜雅楽会(よこはまががくかい)

1984年「横浜雅楽同好会」として発足。1987年に「横浜雅楽会」と改称し現在に至る。日本の伝統音楽の精髓である「雅楽」を理解し演奏の技を身につけ、その向上と普及に努め、演奏会や小学校での雅楽教室を開催。2016年には韓国で開催された国際仮面舞踊フェスティバルにて招待演奏。講師に元宮内庁式部職楽部首席楽長や民間雅楽団体の一線級の実力者を迎え、練習を行っている。会員数は約50名、年齢層も20~80代と幅広く、誰にでも親しみやすい雅楽会を目指している。

連絡先：045-332-1532(鈴木 豪)練習日は毎週金曜日、18:30~、天理ビル2F 随時見学可

曲 目：祭礼舞 豊栄舞(とよさかまい)、催馬楽 安名尊(あなとう)、舞楽 登天楽(とうてんらく)、黄鐘調管弦 越天楽(えてんらく)・千秋楽(せんしゅうらく)、舞楽 抜頭(ばつとう)・納曾利(なそり)



9月23日(日・祝) 18:15-20:15

箏曲 アトリエ箏こだま(あとリエ ことこだま)

代表 児玉寛子(こだまたかこ)。生田流教授。NHK邦楽技能者育成会卒業。NHK-FMなどの放送番組や福祉施設で演奏を行うほか、米海軍横須賀基地や小学校などで定期演奏会(指導)を行い多くの人々に箏の魅力を伝えられるよう活動している。国際交流行事や海外での演奏経験も豊富。現代にかなった発展的な音楽を、流派にとらわれず自由に、箏が特殊なモノではなく多くの人々を楽しませるものであるよう、箏の持つ魅力を探求している。

連絡先：045-365-0208

曲 目：演自慢・十和田の秋・天空の扉・人形風土記ほか



9月24日(月) 18:15-20:15

日本舞踊 七々扇流(ななおうぎりゅう)

代表 七々扇花瑞王(ななおうぎかずお)。四世家元。日本舞踊協会神奈川県支部相談役。七々扇流は幕末から続く流派で、名称は勝海舟の命名による。横浜で発祥した流儀の伝統を継承しつつ、古典・創作を問わず、芸術祭でのリサイタル公演ほか数多くの舞台に出演。また、子どもや中学生対象の教室・セミナーなどを通じて伝統芸能の普及にも努めている。原三溪作詞の「演自慢」は、作曲が初代家元である縁から振付を行い様々な場所で上演している。

連絡先：七々扇流事務所：045-251-5955 http://www.nanaougi.com/

演 目：演自慢、扇の的、団子売り、俄獅子、玉莖、菖蒲浴衣、おしぐれ、蝙蝠、関の小万、胡蝶の舞、秋の色種、満月、白扇、黒髪、舞扇

DANCE
DANCE
DANCE
YOKOHAMA



9月25日(火) 18:15-20:15

琵琶 薩摩琵琶錦心流中谷襄水会(さつまびわ きんしんりゅう なかたには じょうすいかい)

代表 荒井姿水(あらいすい)。6歳より父・中谷襄水に琵琶の手ほどきをうけ、後、松田静水に師事し古典を学ぶ。NHK邦楽技能者育成会第13期に入会、岸屋正邦に現代邦楽を学ぶ。1980年日本琵琶協会主催コンクール第1位入賞、文部大臣奨励賞、NHK会長賞を受賞。中谷襄水没後、薩摩琵琶錦心流中谷襄水会を設立、現在に至る。国内外で活躍、円熟された世界観を持つ奏者として高い評価を受けている。

連絡先：045-712-2317

曲 目：道成寺・坂崎出羽守・三方ヶ原・桶狭間・西郷隆盛・文覚発心・沁臆ほか

中秋の一日庵 月待ちの茶会

9月23日(日・祝) 13:00-17:00

- 会場：蓮華院
- 参加費：1名につき¥500(抹茶・菓子込み)※入園料は別途必要。
- 定員：160名 ※20名×8回(茶券は当日販売、先着順)
 - ①13:00-13:30 ②13:30-14:00 ③14:00-14:30 ④14:30-15:00
 - ⑤15:30-16:00 ⑥16:00-16:30 ⑦16:30-17:00 ⑧17:00-17:30
- 参加(申込み)方法：当日、蓮華院入口にて、12:00より茶券を発売。



フォトコンテスト 入賞作品展

9月29日(土)~12月12日(水)

●会場：三溪記念館

応募作品から選ばれた46点を展示。
四季それぞれに表情を変える、
三溪園の魅力が作品をとおして味わえます。



国指定名勝
三溪園
SANKEIEN GARDEN

http://www.sankeien.or.jp
TEL 045-621-0634・5

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1 58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City 231-0824

- 休日：12月29・30・31日
- 開園時間：9:00-17:00(入園は16:30まで)
- ※イベントにより、開園時間が変更となる場合があります。

入園料 (2017年7月1日より料金改定しました)

大人 ¥700 [¥600] 小学生・中学生 ¥200 [¥100]

※ [] 内の料金は、10名以上の団体料金 ※詳細はお問い合わせください

- 交通：JR根岸線根岸駅からバスで10分、「本牧」下車、徒歩10分 / 横浜駅東口からバスで35分、「三溪園入口」下車、徒歩5分 / 桜木町駅からバスで25分、「三溪園入口」下車、徒歩5分 / みなとみらい線元町・中華街駅4番出口バス停「山下町(タワー入口)」からバスで15分、「三溪園入口」下車、徒歩5分
- ※ぶらり三溪園バスで、「三溪園」(駐車場内)下車、すぐ

ぶらり三溪園BUS 土・日・祝日 限定!

横浜駅方面から三溪園(駐車場内)まで運行。



三溪園の
目の前へ
!!

※他の三溪園方面のバスルートとはことなります。
詳しくは横浜市交通局へお問い合わせください。